

協働実装提案

写真から、地域の循環をつくる。 — 写真6.0 × 地域メディア「浜田だから。」× 浜田市 協働実装提案 —



地域の価値を、つくる・届ける・循環させる協働モデル

人を育てる。情報を届ける。地域の魅力を見つける。

それを同時に進める協働の仕組み。

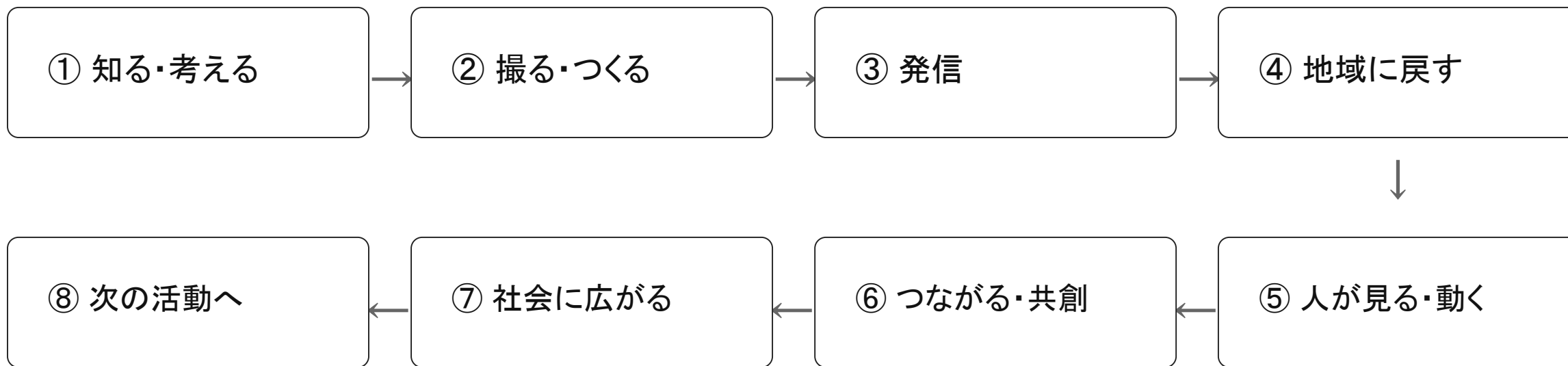
浜田市も、テーマ選定から反応の振り返りまで、一緒に循環を動かす。

写真6.0は、すでに浜田で動いている

浜商・県大・企業・地域とともに、8つの工程を循環させる。

人材育成 + 情報発信 + 地域の魅力発掘

8つの工程を通じて、3つを同時に進める協働の仕組み



⑧の反応・つながりを、①「知る・考える」へ戻す。

浜商(高校生)・県大(大学生)は、①～⑧すべてに関わる共創メンバー。

3者の役割

それぞれの強みを持ち寄り、浜田市も一緒に循環を動かす。

浜田市

資源・情報・接点を持つ
協働主体

地域資源・行政情報
観光／商工／教育など各課
公共施設・市の広報
関係機関・地域との接点

写真6.0

価値をつくる仕組み

企画・撮影・制作
学生との共創
発信設計・展示設計
反応を生かす循環設計

浜田だから。

価値を届け、反応を戻す
地域メディア

完成した写真・文章・企画
SNS・ポスター・展示
市民・来訪者へ届ける
反応を受け取り、次へ戻す

一緒に地域の価値をつくり、届け、次へつなぐ

浜田市の各分野との接点

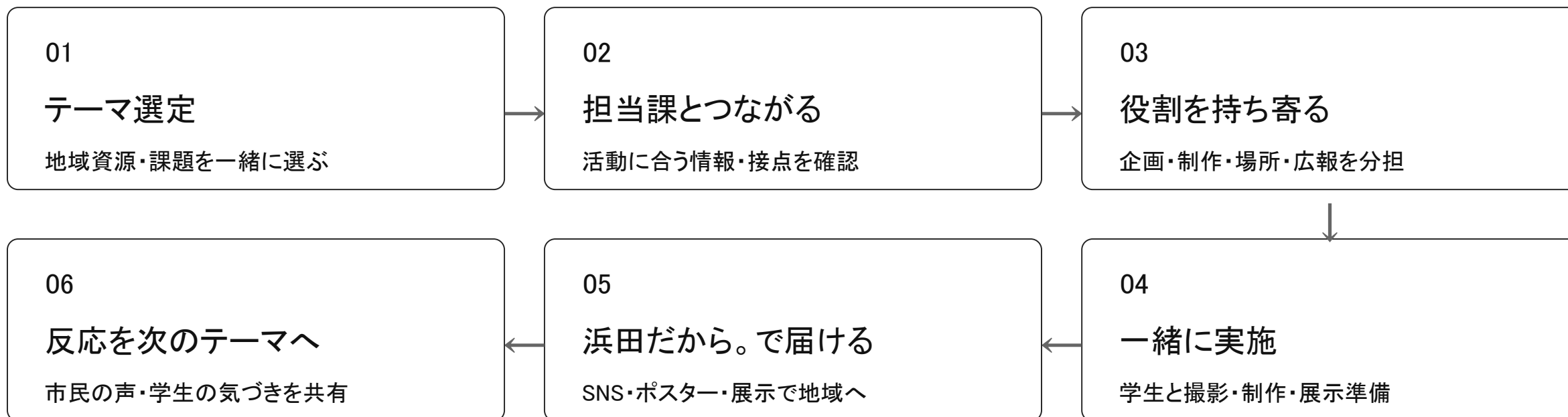
この活動なら、この分野と一緒にできる

写真6.0で扱うテーマ	浜田市との接点
景観・観光資源	観光
企業・仕事	商工／雇用
学生	教育／若者
展示・地域活動	地域づくり／公共施設
SNS・活動発信	広報
継続的な地域接点	定住／関係人口

活動内容に合う担当分野とつながり、情報・施設・広報・ネットワークを持ち寄る。

協働の進め方

まずは一つのテーマから、小さく一緒に実施する。

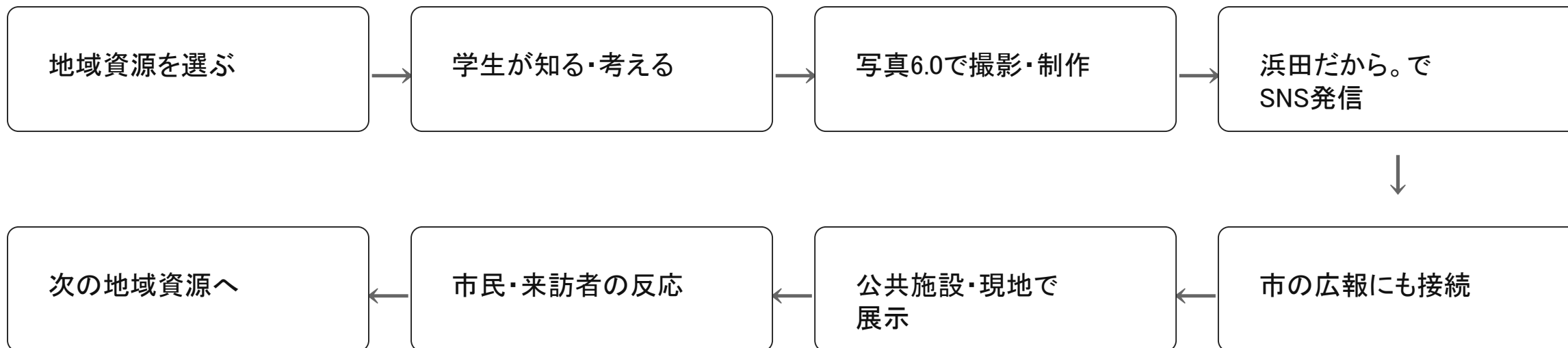


06で得た反応を、次の01「テーマ選定」へ。

行政が全部を担うのでも、民間だけで抱えるのでもなく、それぞれの強みを持ち寄る。

例：観光資源で実施するなら

観光担当 × ks_production × 学生で、一つの地域資源から始める。



反応を共有し、次の地域資源の選定へ戻す。

写真を共通言語に、
民間・学生・企業・地域・行政がつながり、
地域の価値が循環する浜田へ。